

照明器具取替え及び太陽光発電設備導入による 省エネルギー事業

愛知教育大学

愛知教育大学

所在地： 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1

代表者： 学長 後藤ひとみ

学生数： 4,139名（大学院・専攻科含む：平成27年3月31日現在）

職員数： 597名（平成27年3月31日現在）

URL： <http://www.aichi-edu.ac.jp/>

1 大学の概要

愛知教育大学は、創立以来140年余りの歴史を有する国立の教員養成系大学である。「実践力・高度化・再教育」をキーワードに、幼稚園から大学まで各学校種に対応したプロフェッショナルな教員養成を行っている。教員養成を行う課程と基礎専門教育を行う現代学芸課程からなる教育学部に加え、大学院では博士課程を含む教育学研究科と教育実践研究科（教職大学院）の2研究科を有している。

2 環境への取り組み

大学所在地区は風致地区と定められており、緑豊かで多くの自然に囲まれている。この豊かな自然を活かした環境配慮型エコキャンパスの創造に向けて、樹木の保全をはじめ、環境に関する教育・研究の一環として建物の壁面緑化、キャンパスクリーンデイの実施、また職員の有志による構内花壇の整備（花プロジェクト）などの環境保全に取り組んでいる。

3 制度活用のきっかけ

名古屋で開催されたJ-クレジット制度の説明会に参加したことで、ソフト支援事業の制度を利用し、J-クレジットの創出をすることが可能ではないかと考えた。大学として、これまで様々な環境への取り組みを行っており、近年の施設整備における実績が環境に対する教育研究への啓発になればと感じ、利用を決めた。

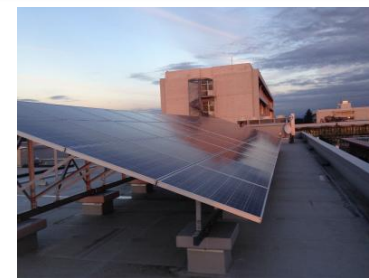
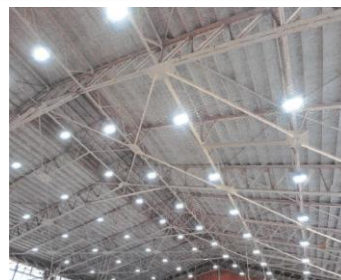
4 取組の感想

他の補助金申請と同様、膨大な量の資料を準備しなくてはならないと想定していたが、認証申請までの手続きを全て引き受けて頂き、大変スムーズに行うことができた。7月の制度説明会で初めてソフト支援事業のことを知り、約7カ月で認証を取得することができた。

5 制度活用による効果

今回のJ-クレジット制度の認証取得により、本学の環境への取り組みがより広く認知され、環境教育のPRに繋がっていると感じている。また、今後の展望としては、CO₂排出削減により創出した中部産CO₂クレジットを、学生が主体となって行う活動や教育研究の場で活用したいと考えている。

6 CO₂削減プラン



CO₂排出削減量見込 36tCO₂/年

投資回収年数 16.3~26.5年